

令和5年度奥州水沢厄年連「戌進会」
「結蓮ノ唄（ゆいれんのうた）」

土奏（かな）う 恵みの調べ
水踊る 浄化の舞
風歌う 和楽（わらく）の歌
人紡ぐ 縁（えにし）の糸

足をとられても 猪突猛進
昨日から明日（あした）へ 獅子奮迅

傷つけて 傷つき
歩いた この時代
歩みは 止めない
この笑顔 届けたい

善いも 悪いも
快も 不快も
酸いも 甘いも
今すべて ひとつになれ

土奏（かな）う 芽吹き調べ
水踊る 禊（みそ）ぎの舞
風歌う はじまりの歌
人紡ぐ 和楽（わらく）の糸

闇に包まれても 戌心伝心（いしんでんしん）
伝えたい想い 一意専心

傷つけて 傷つき
歩いた この時代
歩みは 止めない
この笑顔 届けたい

絶望も 希望も
明日（あす）も 昨日も
浄も 不浄も
今すべて ひとつになれ

今 信じよう 歩いてきたこの道
今 見つめよう そこにあるものを

傷つけて 傷つき
歩いた この時代
歩みは 止めない
この笑顔 届けたい

目を閉じれば 風のうた
耳すませば 水の舞
足元に 土の鼓動
街に咲く 笑顔の花

火防（ひぶせ）まつりの
囃子（はやし）の音色に
目の前を見渡せば
ふるさとの道
ひとつになれ